

2018年度

事業報告書

2018年2月 1日から
2019年1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

1. 第28回世界少年野球大会 松江大会 参加者募集

昨年に続き記者発表は行わず、新聞社への投げ込み（3月22日）とホームページやFacebook等のSNSを使って参加者を募集した。

募集期間は3月22日（木）から4月12日（木）消印有効。

2. 松江大会開催記者発表

2018年6月4日（月）東京ドームホテルB1F「オーロラ・ウエスト」で松江大会開催記者発表を行い、溝口善兵衛 島根県知事、松浦正敬 松江市長、市野紀生 公益財団法人日本野球連盟名誉会長、斉藤惇 日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー、王貞治 一般財団法人世界少年野球推進財団理事長や、大会スポンサー各社代表らが出席した。

参加した記者は約35名。地元の山陰中央新報及び島根日日新聞含め全13紙や、インターネット記事に掲載された。

3. 第28回世界少年野球大会 松江大会の開催

(1) 大会趣旨

「野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に世界の青少年に友情と親善の輪を広げる」という財団設立の趣旨を実現するとともに、古き良き日本文化が残る島根県松江市にて日本の文化に対する理解を深めることを目的とした。

大会のスローガンは「松江から未来へつなぐ、縁(えにし)の輪」。世界の未来を担う子どもたちが、この大会で築いた絆をきっかけに、国籍や民族の壁を越えて、互いに協力し尊重し合って平和で明るい世界を作ってほしいという願いを込めて開催した。

(2) 期 日 2018年8月1日（水）から8月9日（木）まで

(3) 主 催 一般財団法人世界少年野球推進財団
島根県
松江市
公益財団法人日本野球連盟

(4) 実施主体 第28回世界少年野球大会 松江大会実行委員会

(5) 主 管 世界野球ソフトボール連盟（WBSC）

(6) 後 援 総務省 外務省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省
スポーツ庁 公益財団法人全日本軟式野球連盟

2018年度事業報告書

NHK NHKグローバルメディアサービス 朝日新聞社
毎日新聞社 読売新聞社 山陰中央新報社 島根日日新聞社

- (7) 特別協力 一般財団法人全日本野球協会
公益財団法人全日本大学野球連盟
日本プロフェッショナル野球組織 (NPB)
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール (MLB)
- (8) 特別協賛 アサヒ飲料株式会社 カシオ計算機株式会社
一般財団法人自治総合センター
ジャパンロイヤルゼリー株式会社
セコム株式会社 ソフトバンクグループ株式会社
大王製紙株式会社 大正製薬株式会社
デサントジャパン株式会社 株式会社東京ドーム
TOTO株式会社 ナガセケンコー株式会社
西川産業株式会社 日本航空株式会社
福岡ソフトバンクホークス株式会社 ミズノ株式会社
- (9) 協 賛 えいへいじ緑清会 株式会社GABA
JA全農たまご株式会社 セガサミーホールディングス株式会社
全国農業協同組合連合会 北陸民法クラブ・福井
雪印メグミルク株式会社
- (10) 地元協賛 島根県市町村職員共済組合宿泊所ホテル白鳥
島根中央ホンダ販売株式会社 株式会社ホンダカーズ松江
株式会社ホンダクリオ島根 中国電力株式会社 株式会社アート
株式会社ホテル一畑 株式会社山陰合同銀行 株式会社田部
島根県農業協同組合 株式会社MIしまね 株式会社島根銀行
株式会社テクノプロジェクト
公益財団法人松江市観光振興公社堀川遊覧船管理事務所
- (11) 協 力 株式会社千修 日新航空サービス株式会社
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- (12) 参加国・地域 中華台北 チェコ ドミニカ共和国 フィジー アイルランド
(14カ国・地域) 大韓民国 マレーシア モンゴル ネパール ルーマニア
タンザニア ウクライナ アメリカ合衆国 日本

- (13) 参加者宿舎 島根県立青少年の家（サン・レイク）
- (14) 会 場
- 【開会式】 鹿島総合体育館 メインアリーナ
 - 【野球教室】 深田運動公園野球場
鹿島総合体育館多目的広場
 - 【国際交流試合】 松江市営野球場
 - 【ウェルカムパーティー】 島根県立青少年の家 多目的広場
 - 【グッドウィルパーティー】 ホテル一畑 平安の間
 - 【記念パーティー】 ホテル一畑 平安の間
 - 【閉会式】 ホテル一畑 平安の間

(15) 大会概要

世界14か国・地域から参加した少年少女120名が8つのグループに分かれて午前中の野球教室に参加し、WBSC選出のコーチたちから野球の基礎を学んだ。また、中華台北からの1チームが国際交流試合で島根県内の6チームと対戦した。午後の交流行事は、「宍道湖自然館見学」「一畑薬師座禅体験」「地元小学生との交流」「安来節観覧・体験」「松江城見学」「堀川遊覧」など様々な活動を通し、親交を深めた。

今大会は、気象庁から高温に関する異常天候早期警戒情報が発表されたことを受け、長時間の屋外での式典は熱中症の危険が高まると判断し、記念撮影及び開会式の実施場所を屋内に変更した。

会場の松江市は好天に恵まれ、野球教室、交流試合とも順調に行われていたが、関東地方に接近していた台風13号の影響で、参加者の安全を考慮し、一部参加者の帰国日程を1日早める対応をとった。そのため、8月8日に予定していた閉会式を前日のグッドウィルパーティーにて実施するなど、予定を変更して開催した。

※大会詳細については、別紙「松江大会報告書」に記載。

4. 少年野球教室、指導者講習会の開催

(1) JA全農WCBF少年野球教室

全国農業協同組合連合会（JA全農）が特別協賛し、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パールライス株式会社、JA全農青果センター株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社、全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の7社の協賛を得ている。

今期中は下記の日程で6回行った。教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げ、捕る、打つ、走る、の基本を指導、少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法などを教えた。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者

2018年度事業報告書

を対象とした管理栄養士による栄養学教室を併せて開催した。

1) 沖縄県那覇市

期 日 2018年4月21日(土)
会 場 沖縄セルラースタジアム那覇
講 師 投 手：西崎 幸広(日本ハムOB) 捕 手：里崎 智也(ロッテOB)
内野手：本間 満(ソフトバンクOB) 外野手：柴原 洋(ソフトバンクOB)
指導者講習会：鈴木 拓哉(トレーナー/株式会社ドームアスリートハウス所属)
管理栄養士：阿部 菜奈子(Office LAC-U所属 管理栄養士)
参加者 選手217名 指導者53名 栄養学教室27名

2) 大分県別府市

期 日 2018年5月19日(土)
会 場 別府市民球場(稲尾和久記念館)
講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：里崎 智也
内野手：田中 幸雄(日本ハムOB) 外野手：柴原 洋
指導者講習会：石川 慎二(NSCA認定パーソナルトレーナー)
管理栄養士：阿部 菜奈子
参加者 選手140名 指導者35名 栄養学教室23名

3) 福井県敦賀市

期 日 2018年6月16日(土)
会 場 敦賀市総合運動公園 野球場
講 師 投 手：西崎 幸広 捕 手：西山 秀二(広島OB)
内野手：山崎 武司(楽天OB) 外野手：鈴木 尚広(巨人OB)
指導者講習会：石川 慎二
管理栄養士：海老 久美子(立命館大学スポーツ健康科学部教授)
参加者 選手198名 指導者31名 栄養学教室39名

4) 鳥取県鳥取市

期 日 2018年7月14日(土)
会 場 鳥取市営美保球場
講 師 王 貞治
投 手：川口 和久(巨人OB) 捕 手：里崎 智也
内野手：駒田 徳広(巨人OB) 外野手：屋鋪 要(巨人OB)
指導者講習会：鈴木 拓哉
管理栄養士：阿部 菜奈子
参加者 選手258名 指導者47名 栄養学教室21名

2018年度事業報告書

5) 神奈川県平塚市

期 日 2018年9月29日(土)
会 場 県立平塚中等教育学校体育館(雨天)
講 師 王 貞治
投 手: 川口 和久 捕 手: 里崎 智也
内野手: 仁志 敏久(巨人OB) 外野手: 屋鋪 要
指導者講習会: 石川 慎二
管理栄養士: 阿部 菜奈子
参加者 選手215名 指導者69名 栄養学教室61名

6) 大阪府八尾市

期 日 2018年11月17日(土)
会 場 八尾市立山本球場
講 師 投 手: 西崎 幸広 捕 手: 里崎 智也
内野手: 駒田 徳広 外野手: 鈴木 尚広
指導者講習会: 鈴木 拓哉
管理栄養士: 阿部 菜奈子
参加者 選手165名 指導者33名 栄養学教室53名

(2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室

「子どもたちが怪我をせず、大好きな野球に一生懸命取り組んで、長くプレーできるように」という願いを込めて、少年野球の指導者に正しい練習方法や指導方法を、実技と講義を通して身につけるとともに、野球理論を理解してもらうのを目的とした野球教室。年間を通して優れた守備をしたセ・パ両リーグの選手たちに毎シーズン後「三井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会(三井グループ企業24社)が主催で、当財団は特別協力。講師は全員、三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者。2018年度は次の2回行った。

1) 愛媛県松山市

期 日 2018年3月31日(土)
会 場 松山中央公園 マドンナスタジアム
講 師 投 手: 西崎 幸広 捕 手: 里崎 智也
内野手: 田中 幸雄 外野手: 屋鋪 要
トレーナー: 吉田 直人(NSCAジャパン ヒューマンパフォーマンスセンター)
参加者 指導者54名

2018年度事業報告書

2) 富山県富山市

期 日 2018年10月20日(土)

会 場 アイザックススポーツドーム

講 師 投 手：西崎 幸広

捕 手：西山 秀二

内野手：田中 幸雄

外野手：鈴木 尚広

トレーナー：吉田 直人

参加者 指導者45名

(3) 大正製薬野球教室

大正製薬と当財団との共催による、小学生を対象にした野球教室。毎年1回春に開催している。中野リトルリーグの所属選手がプロ野球OBの指導のもと、野球技術を学んだ。

期 日 2018年4月7日(土)

会 場 所沢市 中野リトルリーグ専用グラウンド

講 師 投 手：川口 和久

内野手：本間 満

外野手：屋鋪 要

参加者 選手60名

5. 会報の発行事業

当財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報するため、会報第51号及び第52号を発行した。

【様 式】 B5版 カラー印刷

【発行部数】 各5,000部

【発行日】 第51号 2018年 6月1日付

第52号 " 12月1日付

【内 容】 第51号 第28回世界少年野球大会松江大会概要

第27回世界少年野球大会横浜大会参加者感想

全国少年野球教室実施報告、他

第52号 第28回世界少年野球大会松江大会実施報告

全国少年野球教室実施報告、他

【配布先】 関係機関、団体 協賛企業 寄付者

WCBF会員(個人、法人、構成団体)

マスコミ 関係官庁 野球団体 大会参加者など

6. グッズ等の企画、製造、販売事業

当財団が行っている、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気があるサンリオキャラクター・ハローキティを生かしたプロ野球球団のぬいぐるみやキーホルダー、タオル

2018年度事業報告書

などのグッズや、球団オリジナルグッズの販売を本年も実施した。

昨年より売上げ及び利益が減少する結果となった。昨年と比較すると、特に主力商品である読売ジャイアンツ、阪神タイガースがチームの成績が振るわず昨年売上げを下回った。福岡ソフトバンクホークスの商品も企画商品を多く実施できなかったため減少した。また以前から実施してきた、ヤクルト球団地方球場主催のビジター球団商品販売を雨天中止時に在庫を抱えるリスクを伴うため販売を取りやめたことも減少の要因になった。

一方、北海道日本ハムファイターズの売上げは好調で、また「球団ガールズDAY」とのコラボ企画を実施できた、横浜DeNAベイスターズ、及び東北楽天野球団の売上げも昨年を大きく上回る結果となった。

7. 新規会員確保への業務

昨年度に引き続き、当財団の運営を安定させるため、関係団体や個人を通じて会員協力を呼びかけた。

法人会員は若干の増となったが、個人会員は、3年間未納のため退会となった会員が多く減少となった。

増減は次の表を参照。

	2017. 3	2018. 3	2019. 3	前回増減
法人会員	71件	77件	80件	3件
個人会員	492件	508件	481件	△27件

8. その他

2018年3月26日 2018年度第1回定時理事会開催

2018年4月24日 2018年度第1回定時評議員会開催

2019年1月18日 2018年度第2回理事会

2019年1月18日付 2018年度第2回評議員会（みなし決議通知）

1月31日付 評議員全員一致で決議があったとみなされた日

以上

2018年度事業報告書

2018年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2019年4月

一般財団法人世界少年野球推進財団